

▶ Section 16-7

「移動」メニュー⇒「ユーティリティ」フォルダ⇒「Boot Camp アシスタント」

MacでWindowsも使う (Boot Camp)



Boot Campを使いWindowsをインストールすると、Macだけでなく、Windowsに切り替えて起動できるようになります。MacとWindowsの両方を使うユーザには便利な機能です。

Boot Campの準備

Macは、内蔵ドライブにWindowsをインストールすれば、MacとWindowsのどちらかで起動できるようになります。この機能を「Boot Camp」といいます。

Windowsをインストールするには、内蔵ディスクの分割や、サポートソフトのインストールなどが必要ですが、「Boot Camp アシスタント」を使用すると比較的かんたんにWindowsをインストールできます。なおいくつか注意点があるので、インストール前に確認してインターネット接続の準備をしてください。

● Windowsのインストールディスク

Windowsのインストールディスクが必要です。Windows 10は、DVD/USBメモリのどちらでもかまいません。アップグレード版は使用できません。

macOS Sierraにインストールできるのは、64ビット版のWindows 10です。

● 起動ディスクは単一パーティション

Boot CampでWindowsをインストールするには、内蔵の起動ディスクが単一のパーティションである必要があります。

● インターネット接続が必要

Boot CampでWindows 10をインストールするには、「Windows用サポートソフトウェア」(Windows用ドライバソフト)をインターネットからダウンロードする必要があります。インターネットに接続した状態で作業してください。

● USBメモリが必要

MS-DOS (FAT) でフォーマットされたUSBメモリが必要です。必要な容量は、インストールに光学式ドライブを使うかISOファイルを使うかなどによって異なります。容量は8GBあれば大丈夫かと思いますが、新しく用意する際には16GBを推奨します。なお、新しい機種によってはUSBメモリが不要な場合があります。

● 光学式ドライブ

DVD が読み取れる光学式ドライブを使った方がスムーズにインストールできます。光学式ドライブの付いていない Mac は、Windows インストールディスクの ISO イメージデータを使ってもインストールできますが、ISO イメージは、Windows インストールディスクから作成するので、他の Mac や Windows PC で作成する必要があります。かんたんな方法は、外付けドライブを利用することです。

Column

ISOイメージを使ったインストール

光学式ドライブのないMacでは、WindowsインストールディスクのISOイメージデータを使ってインストールできます。なお、8GB以上のUSBメモリが必要になります。

ISOイメージは、Windowsインストールディスクの内容をデータ化したものです。Macの「ディスクユーティリティ」を使って作成できます。ディスクを選択し、「ファイル」メニューの「新規イメージ」から「ディスク名」からイメージ作成」を選択します。「フォーマット」を「DVD/CDマスター」に設定して保存してください。作成後、拡張子を「cdr」から「iso」に変更してください。

Boot Campアシスタントを使ってインストール

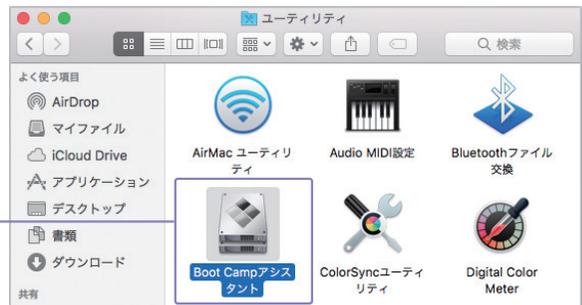
Windows インストールディスク、光学式ドライブ、USBメモリが揃ったら、Boot Campアシスタントを使いWindowsをインストールしましょう。

USBメモリとWindowsインストールディスクをMacにセットしてから始めてください。

01 「Boot Campアシスタント」を起動

「ユーティリティ」フォルダ内の「Boot Campアシスタント」をダブルクリックして起動します。

1. ダブルクリックします



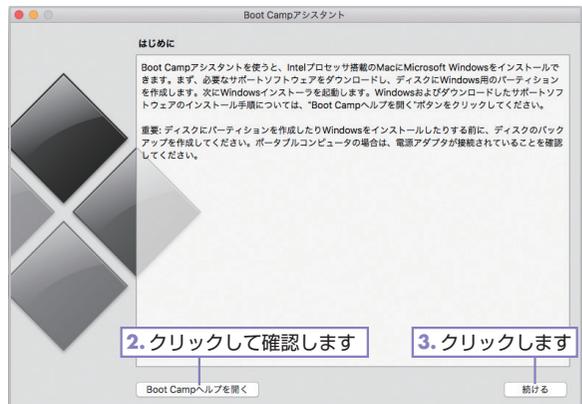
02 ヘルプを表示してから「続ける」をクリック

Boot Campアシスタントが起動するので、「Boot Campヘルプを開く」ボタンをクリックしてから「続ける」ボタンをクリックします。

「Boot Campヘルプ」は、重要な情報が掲載されているので、作業中の空き時間に目を通すとよいでしょう。

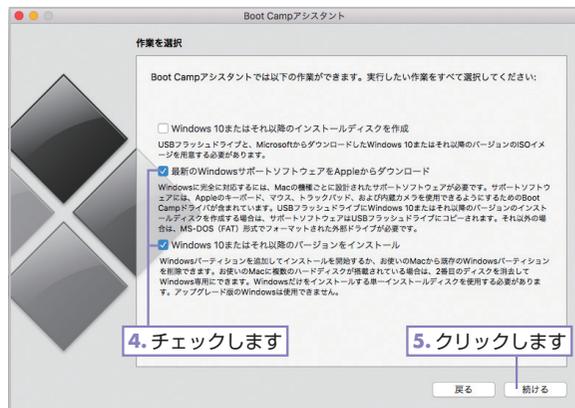
2. クリックして確認します

3. クリックします



03 作業を選択する

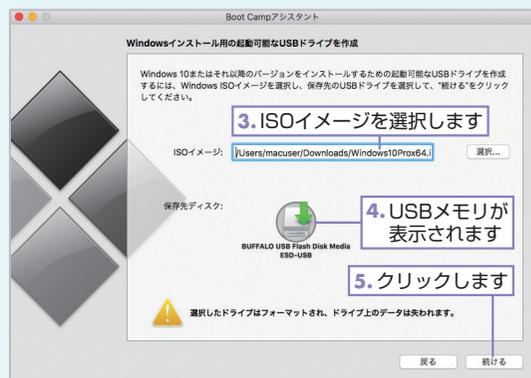
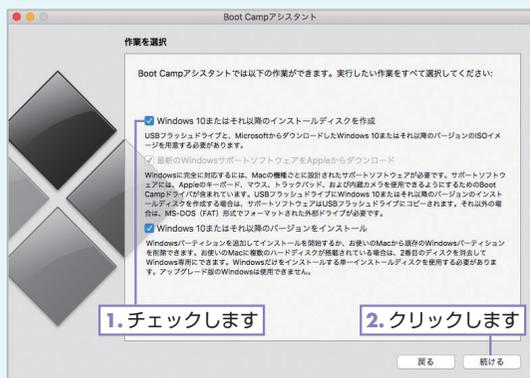
「最新のWindowsサポートソフトウェアをAppleからダウンロード」と「Windows 10またはそれ以降のバージョンをインストール」にチェックします。光学式ドライブのないMacでは「Windows 10またはそれ以降のバージョンのインストールディスクを作成」が表示されますが、チェックを外してください。Windowsサポートソフトウェアを保存するUSBメモリを装着し、「続ける」ボタンをクリックします。



Column

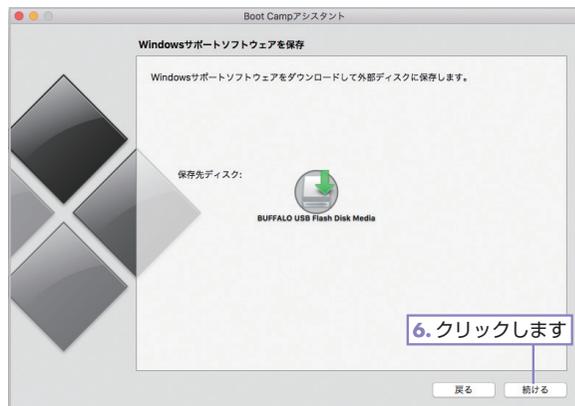
光学式ドライブのないMac

光学式ドライブのないMacで「Windows 10またはそれ以降のバージョンのインストールディスクを作成」をチェックすると、WindowsインストールディスクのISOイメージを使い、USBメモリにWindowsのインストールディスクを作成できます。



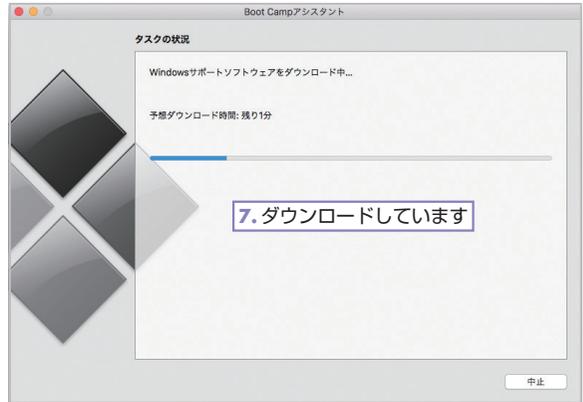
04 USBメモリを確認して「続ける」をクリック

Windowsサポートソフトウェアを保存するUSBメモリを確認し、「続ける」ボタンをクリックします。管理者パスワードの入カダイアログボックスが表示されたら、パスワードを入力してください。



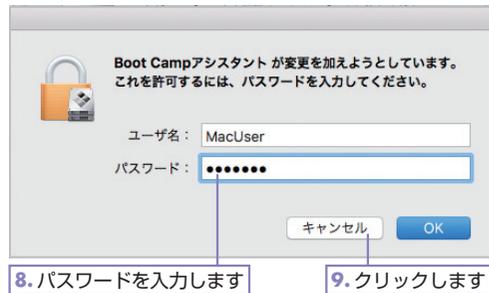
05 ダウンロードが始まる

ダウンロードが始まります。回線の状態やUSBメモリの書き込み速度によりますが、かなり時間がかかります。



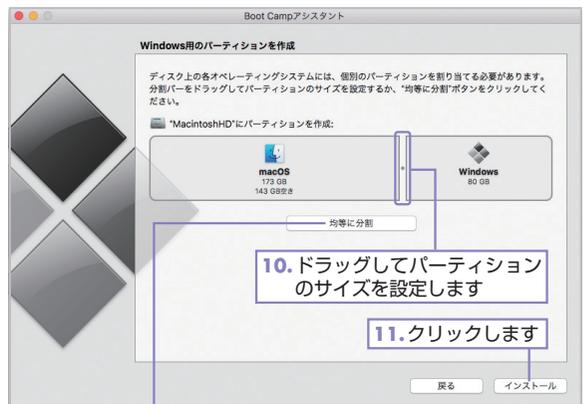
06 管理者パスワードを入力する

管理者パスワードを入力します。



07 パーティションを作成する

ドラッグしてパーティションのサイズを変更し、Windowsで利用するドライブの領域を設定します。「インストール」ボタンをクリックすると、パーティションが変更されてWindowsのインストールが始まります。そのまま画面に従ってインストールし、再起動します。



均等に分割する場合にクリックします

Column

Macが起動してしまったら？

再起動後にMacが起動してしまったら、**option**キーを押しながら再起動し、起動ドライブに「EFI Boot」（表示されない場合は「Windows」）を選択してインストールを続けてください。

Column

Boot Campインストーラ

Windowsのインストールが終了すると、「Boot Campインストーラ」が起動し、ダウンロードしたヘルパーソフトウェアがインストールされます。「Boot Campインストーラ」が起動せずにWindowsが起動した場合は、USBメモリ内の「setup」をダブルクリックして、ヘルパーソフトウェアをインストールしてください。

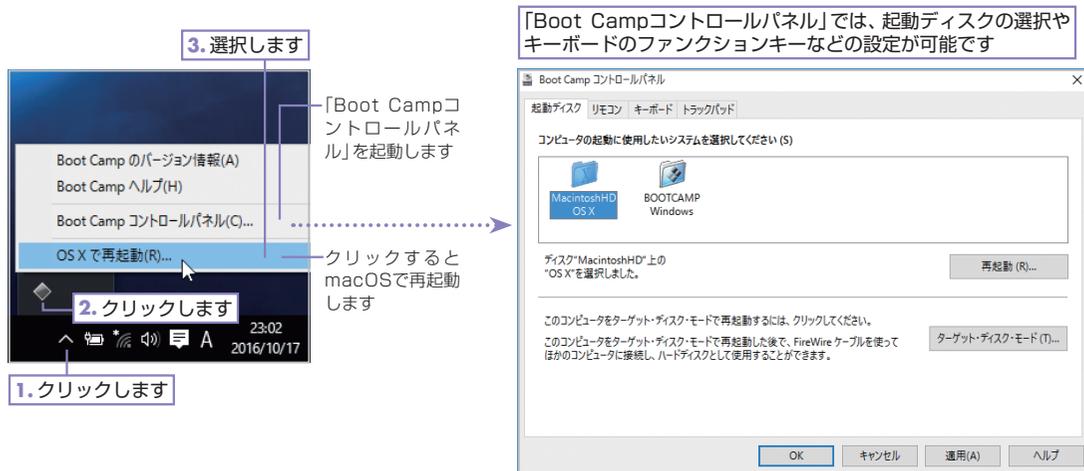
Column

Windowsインストール時のドライブのフォーマット

Windowsをインストールする途中でインストール先のドライブを選択する画面が表示されます。「BOOTCAMP」ドライブを選択すればいいのですが、そのままではインストールできません。「BOOTCAMP」ドライブを選択して「フォーマット」をクリックし、フォーマット後にWindowsのインストールを続けてください。フォーマットしてもインストールできない場合は、インストールを中止して、**option**キーを押しながら再起動して「EFI Boot」を選択して起動し、インストールしてください。

WindowsからMacに切り替えて起動

Windowsを終了してMacで起動するには、画面右下のをクリックしてポップアップメニューを表示し、をクリックして「OS Xで再起動」を選択します。また、このメニューから「Boot Campコントロールパネル」を起動でき、起動ディスクの選択やキーボードのファンクションキーなどの設定が可能です。



MacからWindowsに切り替えて起動するには、「システム環境設定」の「起動ディスク」で「BOOTCAMP Windows」を選択して再起動してください。

Windowsを削除して元に戻す

「Boot Campアシスタント」で作成したWindows用のパーティションは、「Boot Campアシスタント」で元のMacのドライブだけの状態に戻すことができます。

Windows用のパーティションのデータ（自分で作成したデータやインストールしたアプリ）はすべて削除されるのでご注意ください。

